

科目区分	副専攻科目						
科目名	中国語通訳翻訳演習A						
担当教員	古川 典代						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	金曜3	配当学年	3~4	単位数	2.0
授業のテーマ	中国語通訳・翻訳						
授業の概要	通訳に必要な資質、道具、手法の理解。通訳トレーニングメソッドの理解と習得。簡単な通訳や翻訳の演習でスキルを身に付ける。						
到達目標	通訳トレーニングメソッドがわかる。 簡単な通訳や翻訳ができる。						
授業計画	第一回 中国語通訳についての概要、必要ツール紹介 第二回 通訳トレーニングメソッドの紹介、演習 第三回 クイックレスポンス、ラギング 第四回 シャドーイング 第五回 ノートテイキング 第六回 サマリー 第七回 小テスト 第八回 逐次通訳演習①日常会話 第九回 逐次通訳演習②環境問題 第十回 翻訳演習①中国の文化 第十一回 翻訳演習②式辞挨拶 第十二回 字幕翻訳について 第十三回 同時通訳・ウィスパリングについて 第十四回 既習事項まとめ・期末テスト 第十五回 まとめ						
授業外における学習（準備学習の内容）	日頃から中国語のシャワーを浴びるように心がけてください。 毎回クイックレスポンス用単語20題の宿題を課します。						
授業方法	講義、演習						
評価基準と評価方法	日常点 50% 小テスト、定期テスト 50% ただし授業中のパフォーマンスを加味します。						
教科書	毎回プリントを用意します。						
参考書	『中国語シャドーイング入門』DHC 古川典代著 ISBN4-88724-391-X 『たくさんキクヨム中国語』コスモピア 古川典代他著						

科目区分	副専攻科目						
科目名	中国語通訳翻訳演習B						
担当教員	古川 典代						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	金曜3	配当学年	3~4	単位数	2.0
授業のテーマ	中国語通訳・翻訳						
授業の概要	通訳に必要な資質、道具、手法の理解。通訳トレーニングメソッドの理解と習得。簡単な通訳や翻訳の演習でスキルを身に付ける。						
到達目標	通訳トレーニングメソッドを活用できる。 日常の通訳や翻訳ができる。 同時通訳について、知っている。						
授業計画	第一回 通訳トレーニングメソッドの効用理解 第二回 クイックレスポンス、リピート 第三回 クイックレスポンス、ラギング 第四回 シャドーイング、スラッシュリーディング 第五回 ノートテイキング、サマリー 第六回 通訳トレーニングメソッド復習 第七回 小テスト 第八回 逐次通訳演習①自己紹介、家族紹介 第九回 逐次通訳演習②スピーチ 第十回 翻訳演習①中国の紹介 第十一回 翻訳演習②日本の紹介 第十二回 同時通訳演習①漢字と中国語 第十三回 同時通訳演習②環境問題 第十四回 既習事項まとめ・期末テスト 第十五回 まとめ						
授業外における学習（準備学習の内容）	日頃から中国語のシャワーを浴びるように心がけてください。 毎回「通訳時によく出る成語・常用語」10題を宿題として課します。						
授業方法	講義、演習						
評価基準と評価方法	日常点 50% 小テスト、定期テスト 50% ただし授業中のパフォーマンスを加味します。						
教科書	毎回プリントを用意します。						
参考書	『中国語シャドーイング入門』DHC 古川典代著 ISBN4-88724-391-X 『たくさんキクヨム中国語』コスモピア 古川典代他著						

科目区分	副専攻科目						
科目名	中国の生活と文化A						
担当教員	劉 妍						
学期	前期 / 1st semester	曜日・時限	木曜1	配当学年	2	単位数	2.0
授業のテーマ	中国人の暮らしや文化を理解する						
授業の概要	中国の生活や文化などを紹介するDVDを鑑賞したのちに、中国人教師から補足説明を聞いたり、履修者からの質疑に応える。						
到達目標	日本と対照しながら、似て非なる文化について理解を深めることができる。						
授業計画	第1回 中国の生活や文化の概要 第2回 第一課 大学キャンパス 第3回 中国の大学生の様子など 第4回 第二課 南京路歩行者天国 第5回 上海の様子 第6回 第三課 早朝トレーニング 第7回 小テスト 第8回 第四課 豫園 第9回 上海の暮らしと文化紹介 第10回 第五課 国宝ジャイアントパンダ 第11回 パンダの保護状況や四川の暮らし 第12回 第六課 世界遺産 九寨溝 第13回 中国の観光地について 第14回 ディスカッション 第15回 まとめ、感想発表						
授業外における学習（準備学習の内容）	授業で提供すること以外にも興味を持って、積極的に情報収集すること。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	日常点・小テスト 50% 毎回の小レポート（気づきの点・日本との違い・感想）50%						
教科書	DVDで学ぶ中国文化『Chinese Adventure』金星堂 洪傑清著 ISBN978-4-7647-0686-6						
参考書	中国で出版されている『中国常識』DVD 中央放送電視大学音像出版社 など						

科目区分	副専攻科目						
科目名	中国の生活と文化B						
担当教員	田中 裕基						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	木曜1	配当学年	2	単位数	2.0
授業のテーマ	中国人の暮らしや文化を理解する						
授業の概要	中国の生活や文化などを紹介するDVDを鑑賞したのちに、中国人教師から補足説明を聞いたり、履修者からの質疑に応える。						
到達目標	日本と対照しながら、似て非なる文化について理解を深めることができる。						
授業計画	第1回 中国の生活や文化の概要・前期の復習 第2回 第七課 大学のクラブ活動 第3回 日本と中国の大学生の違いについて 第4回 第八課 故宮博物院 第5回 文物について 第6回 第九課 北京798芸術区 第7回 小テスト 第8回 第十課 秦の始皇帝兵馬俑 第9回 古都西安について 第10回 第十一課 少数民族 第11回 中国の少数民族について 第12回 第十二課 麗江古城 第13回 中国の世界遺産や観光地について 第14回 ディスカッション 第15回 まとめ、感想発表						
授業外における学習(準備学習の内容)	授業で提供すること以外にも興味を持って、積極的に情報収集すること。						
授業方法	講義						
評価基準と評価方法	日常点・小テスト 50% 毎回の小レポート(気づきの点・日本との違い・感想) 50%						
教科書	DVDで学ぶ中国文化『Chinese Adventure』金星堂 洪傑清著 ISBN978-4-7647-0686-6						
参考書	中国で出版されている『中国常識』DVD 中央放送電視大学音像出版社 など						

科目区分	副専攻科目						
科目名	フランスの生活と文化						
担当教員	釣 馨						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	2	単位数	2.0
授業のテーマ	フランスの国民性とフランス人気質を学ぶ。						
授業の概要	在仏経験20年以上のアメリカ人ジャーナリストの著作を中心に紹介しながら、フランスの国民性とフランス人気質を考察する。						
到達目標	フランスの国民性とフランス人気質を理解し、自分なりのフランスの全体像を深める。						
授業計画	第1回 フランスで生活するための6つの黄金律 第2回 親切と不親切 第3回 パリ症候群 第4回 フランスの家族 第5回 フランスの教育制度 第6回 フランスの留学制度 第7回 フランスの出生率2.0の家族政策 第8回 フランスで同性婚法案成立 第9回 フランス女性の生き方(1) 第10回 フランス人女性の生き方(2) 第11回 フランス人女性の恋愛観(1) 第12回 フランス人女性の恋愛観(2) 第13回 ボボズ(bobos)とは誰か？ 第14回 カンカド(quinquados)とは誰か？ 第15回 前期のまとめ、筆記試験						
授業外における学習(準備学習の内容)	参考図書をあらかじめ読んでおくことが望ましい。 ポリール・プラット『フランス人、この奇妙な人たち』 藤野敦子『不思議フランス人』						
授業方法	講義と演習						
評価基準と評価方法	平常点50点、毎回授業の最後に簡単なまとめと感想を書いてもらい、評価します。筆記試験50点。						
教科書	プリントを配付する。						
参考書	『フランス人 この奇妙な人たち』ポリール・プラット、TBSブリタニカ、ISBN4-484-98110-6 C0098 『不思議フランス人』藤野敦子						

科目区分	副専攻科目						
科目名	フランスの生活と文化A						
担当教員	釣 馨						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	2	単位数	2.0
授業のテーマ	フランスの国民性とフランス人気質を学ぶ。						
授業の概要	在仏経験20年以上のアメリカ人ジャーナリストの著作を中心に紹介しながら、フランスの国民性とフランス人気質を考察する。						
到達目標	フランスの国民性とフランス人気質を理解し、自分なりのフランスの全体像を深める。						
授業計画	第1回 フランスで生活するための6つの黄金律 第2回 親切と不親切 第3回 パリ症候群 第4回 フランスの家族 第5回 フランスの教育制度 第6回 フランスの留学制度 第7回 フランスの出生率2.0の家族政策 第8回 フランスで同性婚法案成立 第9回 フランス女性の生き方(1) 第10回 フランス人女性の生き方(2) 第11回 フランス人女性の恋愛観(1) 第12回 フランス人女性の恋愛観(2) 第13回 ボボズ(bobos)とは誰か？ 第14回 カンカド(quinquados)とは誰か？ 第15回 前期のまとめ、筆記試験						
授業外における学習(準備学習の内容)	参考図書をあらかじめ読んでおくことが望ましい。 ポリール・プラット『フランス人、この奇妙な人たち』 藤野敦子『不思議フランス人』						
授業方法	講義と演習						
評価基準と評価方法	平常点50点、毎回授業の最後に簡単なまとめと感想を書いてもらい、評価します。筆記試験50点。						
教科書	プリントを配付する。						
参考書	『フランス人 この奇妙な人たち』ポリール・プラット、TBSブリタニカ、ISBN4-484-98110-6 C0098 『不思議フランス人』藤野敦子						

科目区分	副専攻科目						
科目名	フランスの生活と文化B						
担当教員	釣 馨						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	金曜2	配当学年	2	単位数	2.0
授業のテーマ	フランスの政治・歴史・文化						
授業の概要	フランスの社会と国民性を、政治・歴史・文化の側面から知る。						
到達目標	フランスの政治・歴史・文化について説明することができる。						
授業計画	第1回 フランスの風土 第2回 フランスの近代(1)ナポレオンと近代 第3回 フランスの近代(2)オスマンのパリ改造 第4回 フランスの近代(3)『レ・ミゼラブル』の時代 第5回 フランスの近代(4)デパートの誕生 第6回 フランスの現代(1)バンリューの現実とテロ 第7回 フランスの現代(2)自活する美術館 第8回 フランスの現代(3)フランスとグローバル経済 第9回 フランスの現代(4)労働環境の変化 第10回 フランスの政治(1)ドゴールからミッテラン 第11回 フランスの政治(2)シラクからオランド、国民戦線の台頭 第12回 フランスの政治(3)フランスのエコな交通政策 第13回 お菓子から見るフランス史 第14回 マンガとアニメから見る日仏交流 第15回 後期のまとめ、筆記試験						
授業外における学習(準備学習の内容)	フランスに関連したあらゆること(ニュース、ファッション、映画、美術、文学など)に関心をもって接しておくこと。						
授業方法	講義と演習						
評価基準と評価方法	平常点50点、毎回授業の最後に簡単なまとめと感想を書いてもらい、評価します。筆記試験50点。						
教科書	プリントを配布する。						
参考書							

科目区分	副専攻科目						
科目名	フランス文化演習						
担当教員	打田 素之						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	火曜5	配当学年	3	単位数	2.0
授業のテーマ	フランス映画を通してフランス語を学ぶ						
授業の概要	フランス映画を題材にフランス語の能力を高め、フランス映画の歴史を学ぶ。						
到達目標	映画で使われる易しいフランス語を理解できる。 映画を通してフランス文化を知る。 フランス映画の歴史と特徴を知る。						
授業計画	第1回 「パリ空港の人々」 第2回 「トリコロール」 第3回 「女と男の危機」 第4回 「髪結いの亭主」 第5回 「ピクニック」 第6回 「美女と野獣」 第7回 「肉体の悪魔」 第8回 「二十四時間の情事」 第9回 「太陽がいっぱい」(1) 前半 第10回 「太陽がいっぱい」(2) 後半 第11回 「冬物語」(1) Scène 1 第12回 「冬物語」(2) Scène 2 第13回 「冬物語」(3) Scène 3 第14回 「冬物語」(4) Scène 4 第15回 まとめと筆記試験						
授業外における学習(準備学習の内容)	フランス映画に限らず、いろいろな国の映画を見る。						
授業方法	演習						
評価基準と評価方法	平常点56%、筆記試験44%。						
教科書	開講時に指示する。						
参考書							

科目区分	副専攻科目						
科目名	フランス文化演習A/Seminar of French Culture A						
担当教員	G. Haraguchi						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	木曜4	配当学年	4	単位数	2.0
授業のテーマ	「フランスの横顔 (Visages de la France)」 - フランスとフランス人を理解する - フランス文化を代表するイメージについて考える						
授業の概要	各種資料（テキスト、録音、ビデオ）を用いてフランス社会に触れる。						
到達目標	習得済みの知識・能力の向上を図る。フランスの社会と文化に関する知識を深める。						
授業計画	1- はじめに：自己紹介、授業の進め方と配布資料の使い方の説明。 2- パリとエッフェル塔 3- ラ・マルセイエーズ（フランス国歌） 4- フランス国旗 5- マリアヌヌ（自由の女神） 6- 雄鶏 7- エディット・ピアフ（歌手） 8- ヴィクトル・ユゴー（小説家） 9- アステリックスとオベリックス（フレンチコミック） 10- ギニョール（人形劇） 11- エスカルゴとカエル 12- チーズ 13- ワイン 14- ツール・ド・フランス（自転車レース） 15- まとめ						
授業外における学習（準備学習の内容）	予習： 1- クラスで配布されたテキストを予め読んでおく。 2- 取り上げられるテーマについて予め調べておく。 3- クラスでのディスカッションの材料となる小発表・質問事項を準備する。 毎回の出席が必須。						
授業方法	講読／会話						
評価基準と評価方法	レポート40% 小テスト30% オラル30%						
教科書	クラスでの配布資料						
参考書							

科目区分	副専攻科目						
科目名	フランス文化演習B						
担当教員	打田 素之						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	火曜5	配当学年	4	単位数	2.0
授業のテーマ	フランス映画を通してフランス語を学ぶ						
授業の概要	フランス映画を題材にフランス語の能力を高め、フランス映画の歴史を学ぶ。						
到達目標	映画で使われる易しいフランス語を理解できる。 映画を通してフランス文化を知る。 フランス映画の歴史と特徴を知る。						
授業計画	第1回 「パリ空港の人々」 第2回 「トリコロール」 第3回 「女と男の危機」 第4回 「髪結いの亭主」 第5回 「ピクニック」 第6回 「美女と野獣」 第7回 「肉体の悪魔」 第8回 「二十四時間の情事」 第9回 「太陽がいっぱい」(1) 前半 第10回 「太陽がいっぱい」(2) 後半 第11回 「冬物語」(1) Scène 1 第12回 「冬物語」(2) Scène 2 第13回 「冬物語」(3) Scène 3 第14回 「冬物語」(4) Scène 4 第15回 まとめと筆記試験						
授業外における学習(準備学習の内容)	フランス映画に限らず、いろいろな国の映画を見る。						
授業方法	演習						
評価基準と評価方法	平常点56%、筆記試験44%。						
教科書	開講時に指示する。						
参考書							

科目区分	副専攻科目						
科目名	レクチュール・フランセーズIA						
担当教員	木谷 吉克						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	金曜4	配当学年	3	単位数	1.0
授業のテーマ	書きことばのフランス語の読解						
授業の概要	<p>語彙力、長文読解力、聞き取り能力の養成。 時事フランス語の教材を使って、書きことばのフランス語になれることを目指します。同時に、フランスの社会、経済、政治、文化等の知識を深めます。また、聞き取り能力の養成のため、毎回の授業の最後に、ヒアリング教材を用いて聞き取りの練習も行います。未習の文法事項が出てきたら、その都度プリントにて説明します。 授業の最初に出席カードを配り、それにどこまで予習しているかを書いてもらいます。教科書は読んで訳すだけでなく、文法的な説明も問います。したがって、それについてもあらかじめ調べておく必要があります。</p>						
到達目標	複雑な長文でも読み解くことができます。フランス語の語彙力の向上を実感できます。						
授業計画	第1回：授業の進め方の説明。ヒアリング教材を使つての聞き取りの練習。 第2回：17課「フランスワインの内憂外患」。聞き取り練習。 第3回：17課の続き。聞き取り練習。 第4回：18課「ミシュランの三ツ星」。聞き取り練習。 第5回：18課の続き。聞き取り練習。 第6回：19課「日仏マンガ交流」。聞き取り練習。 第7回：19課の続き。聞き取り練習。 第8回：まとめと中間試験。 第9回：20課「空飛ぶ作家サン＝テグジュペリ」。聞き取り練習。 第10回：20課の続き。聞き取り練習。 第11回：21課「ディカプリオ主演の『仮面の男』」。聞き取り練習 第12回：21課の続き。聞き取り練習。 第13回：22課「王妃の亡霊伝説」。聞き取り練習。 第14回：22課の続き。聞き取り練習。 第15回：まとめと期末試験。						
授業外における学習（準備学習の内容）	必ず予習して授業に臨むこと。予習の量によって平常点が変わります。						
授業方法	演習						
評価基準と評価方法	中間試験、期末試験で70%、平常点は30パーセントで、これは毎回の予習の量によって決まります。仏検合格者には、最終成績に5点加点します。						
教科書	「フランスさまざまーヴァリエテ・フランセーズ」クリスチャン・ボーム ルー、大津俊克、藤井宏尚著、朝日出版社 ISBN978-4-255-35228-2						
参考書							

科目区分	副専攻科目						
科目名	レクチュール・フランセーズIB						
担当教員	木谷 吉克						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	金曜4	配当学年	3	単位数	1.0
授業のテーマ	書きことばのフランス語の読解						
授業の概要	<p>語彙力、読解力、聞き取り能力の養成。 時事フランス語の教材を使って、語彙力、読解力の向上を目指します。同時に、フランスの社会、経済、政治、文化等の知識を深めていきます。また、聞き取り能力の向上のため、毎回の授業の最後に、ヒアリング教材を使って聞き取りの練習も行います。 授業の最初に出席カードを配り、それにその日の予習量を書いてもらいます。平常点はその予習量によります。単に日本語に訳すだけでなく、文法的な説明も問いますので、それについてもあらかじめ調べておくこと。</p>						
到達目標	フランス語の書きことばに慣れます。フランス語の語彙力が増します。長文を読み解けるようになります。						
授業計画	第1回：授業の進め方の説明。ヒアリング教材を使っての聞き取り練習。 第2回：23課「ナポレオンの死の真相」。聞き取り練習。 第3回：23課の続き。聞き取り練習。 第4回：24課「個性競うセーヌの橋」。聞き取り練習。 第5回：24課の続き。聞き取り練習。 第6回：25課「ロワール河の北と南」。聞き取り練習。 第7回：25課の続き。聞き取り練習。 第8回：まとめと中間試験。 第9回：26課「文化を産み出すカフェ」。聞き取り練習。 第10回：26課の続き。聞き取り練習。 第11回：27課「エコ・ライフには自転車」。聞き取り練習。 第12回：27課の続き。聞き取り練習。 第13回：28課「カンヌ映画祭開幕」。聞き取り練習。 第14回：28課の続き。聞き取り練習。 第15回：まとめと期末試験。						
授業外における学習（準備学習の内容）	予習は必ずしておくこと。長文読解では、何が問題になっているのかをつねに頭に入れて日本語訳を考えていくことが必要です。その文を書いている作者の心の動きを読み取りながら訳すよう努めてほしい。						
授業方法	演習						
評価基準と評価方法	中間試験、期末試験で70%、毎回の予習が30%。仏検合格者には、最終成績に5点加点します。						
教科書	「フランスさまざまーヴァリエテ・フランセーズ」クリスチャン・ボーム ルー、大津俊克、藤井宏尚著、朝日出版社 ISBN978-4-255-35228-2						
参考書							

科目区分	副専攻科目						
科目名	レクチュール・フランセーズIIA						
担当教員	打田 素之						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	水曜4	配当学年	3	単位数	1.0
授業のテーマ	フランス語の読解						
授業の概要	日本に住んでいるフランス人の目を通して書かれた日本観察の文章をフランスで読みながら、フランス語の読解能力を養成する。						
到達目標	フランス語検定2級程度のフランス語を訳すことができる。						
授業計画	第1回 第1課 Mon quartier (1) 午前 第2回 Mon quartier (2) 午後 第3回 Mon quartier (3) 変化 第4回 第2課 Ma ligne (1) 東横線 第5回 Ma ligne (2) 横浜到着 第6回 Ma ligne (3) 日本の電車 第7回 第3課 Les cafe de mon quartier (1) 日本の喫茶店 第8回 Les cafe de mon quartier (2) メニュー 第9回 Les cafe de mon quartier (3) お客 第10回 第4課 J'aime le tachiyomi. (1) 日本の雑誌 第11回 J'aime le tachiyomi. (2) 女性誌 第12回 J'aime le tachiyomi. (3) マンガ 第13回 第5課 La mode japonaise (1) 日本人と流行 第14回 La mode japonaise (2) デパート 第15回 前期のまとめと 筆記試験						
授業外における学習(準備学習の内容)	必ず予習をして授業に臨むこと。						
授業方法	演習						
評価基準と評価方法	筆記試験56%、平常点44%。						
教科書	プリントを配布。						

参考書	
-----	--

科目区分	副専攻科目						
科目名	レクチュール・フランセーズIIB						
担当教員	打田 素之						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	水曜4	配当学年	3	単位数	1.0
授業のテーマ	フランス語の読解						
授業の概要	日本に住んでいるフランス人の目を通して書かれた日本観察の文章をフランスで読みながら、フランス語の読解能力を養成する。						
到達目標	フランス語検定2級程度のフランス語を訳すことができる。						
授業計画	第1回 第5課 La mode japonaise (3) 日本のファッション 第2回 第6課 La television japonaise (1) 日本のテレビ 第3回 La television japonaise (2) TVスター 第4回 La television japonaise (3) フランスのテレビ 第5回 第7課 La cuisine japonaise (1) 日本の食卓 第6回 La cuisine japonaise (2) フランスの昼食 第7回 La cuisine japonaise (3) 日本料理 第8回 第8課 J'aime le Shibuya. (1) 渋谷 第9回 J'aime le Shibuya. (2) 原宿 第10回 J'aime le Shibuya. (3) 日本の若者 第11回 第9課 Les montagnes japonaises (1) 日本のスキー場 第12回 Les montagnes japonaises (2) フランスのスキー場 第13回 Les montagnes japonaises. (3) ウィンタースポーツ 第14回 第10課 La ceramique japonaise (1) 陶器作り 第15回 後期のまとめと 筆記試験						
授業外における学習(準備学習の内容)	必ず予習をして授業に臨むこと。						
授業方法	演習						
評価基準と評価方法	筆記試験56%、平常点44%。						
教科書	プリントを配布。						

参考書	
-----	--

科目区分	副専攻科目						
科目名	レクチュールフランセーズA						
担当教員	木谷 吉克						
学期	前期/1st semester	曜日・時限	金曜4	配当学年	3	単位数	1.0
授業のテーマ	書きことばのフランス語の読解						
授業の概要	<p>語彙力、長文読解力、聞き取り能力の養成。 時事フランス語の教材を使って、書きことばのフランス語になれることを目指します。同時に、フランスの社会、経済、政治、文化等の知識を深めます。また、聞き取り能力の養成のため、毎回の授業の最後に、ヒアリング教材を用いて聞き取りの練習も行います。未習の文法事項が出てきたら、その都度プリントにて説明します。 授業の最初に出席カードを配り、それにどこまで予習しているかを書いてもらいます。教科書は読んで訳すだけでなく、文法的な説明も問います。したがって、それについてもあらかじめ調べておく必要があります。</p>						
到達目標	長文を読解する力がついてきます。フランス語の語彙力が増します。						
授業計画	第1回：授業の進め方の説明。ヒアリング教材を使つての聞き取りの練習。 第2回：17課「フランスワインの内憂外患」。聞き取り練習。 第3回：17課の続き。聞き取り練習。 第4回：18課「ミシュランの三ツ星」。聞き取り練習。 第5回：18課の続き。聞き取り練習。 第6回：19課「日仏マンガ交流」。聞き取り練習。 第7回：19課の続き。聞き取り練習。 第8回：まとめと中間試験。 第9回：20課「空飛ぶ作家サン＝テグジュペリ」。聞き取り練習。 第10回：20課の続き。聞き取り練習。 第11回：21課「ディカプリオ主演の『仮面の男』」。聞き取り練習 第12回：21課の続き。聞き取り練習。 第13回：22課「王妃の亡霊伝説」。聞き取り練習。 第14回：22課の続き。聞き取り練習。 第15回：まとめと期末試験。						
授業外における学習（準備学習の内容）	必ず予習して授業に臨むこと。予習の量によって平常点が変わります。						
授業方法	演習						
評価基準と評価方法	中間試験、期末試験で70%、平常点は30パーセントで、これは毎回の予習の量によって決まります。仏検合格者には、最終成績に5点加点します。						
教科書	「フランスさまざまーヴァリエテ・フランセーズ」クリスチャン・ボーム ルー、大津俊克、藤井宏尚著、朝日出版社 ISBN978-4-255-35228-2						
参考書							

科目区分	副専攻科目						
科目名	レクチュールフランセーズB						
担当教員	木谷 吉克						
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	金曜4	配当学年	3	単位数	1.0
授業のテーマ	書きことばのフランス語の読解						
授業の概要	<p>語彙力、読解力、聞き取り能力の養成。 時事フランス語の教材を使って、語彙力、読解力の向上を目指します。同時に、フランスの社会、経済、政治、文化等の知識を深めていきます。また、聞き取り能力の向上のため、毎回の授業の最後に、ヒアリング教材を使って聞き取りの練習も行います。 授業の最初に出席カードを配り、それにその日の予習量を書いてもらいます。平常点はその予習量によります。単に日本語に訳すだけでなく、文法的な説明も問いますので、それについてもあらかじめ調べておくこと。</p>						
到達目標	フランス語の書きことばに慣れます。フランス語の語彙力が増します。長文を読み解けるようになります。						
授業計画	第1回：授業の進め方の説明。ヒアリング教材を使っての聞き取り練習。 第2回：23課「ナポレオンの死の真相」。聞き取り練習。 第3回：23課の続き。聞き取り練習。 第4回：24課「個性競うセーヌの橋」。聞き取り練習。 第5回：24課の続き。聞き取り練習。 第6回：25課「ロワール河の北と南」。聞き取り練習。 第7回：25課の続き。聞き取り練習。 第8回：まとめと中間試験。 第9回：26課「文化を産み出すカフェ」。聞き取り練習。 第10回：26課の続き。聞き取り練習。 第11回：27課「エコ・ライフには自転車」。聞き取り練習。 第12回：27課の続き。聞き取り練習。 第13回：28課「カンヌ映画祭開幕」。聞き取り練習。 第14回：28課の続き。聞き取り練習。 第15回：まとめと期末試験。						
授業外における学習（準備学習の内容）	予習は必ずしておくこと。長文読解では、何が問題になっているのかをつねに頭に入れて日本語訳を考えていくことが必要です。その文を書いている作者の心の動きを読み取りながら訳すよう努めてほしい。						
授業方法	演習						
評価基準と評価方法	中間試験、期末試験で70%、毎回の予習が30%。仏検合格者には、最終成績に5点加点します。						
教科書	「フランスさまざまーヴァリエテ・フランセーズ」クリスチャン・ボーム ルー、大津俊克、藤井宏尚著、朝日出版社 ISBN978-4-255-35228-2						
参考書							